

令和6年度外国語(英語)の授業に関する児童用アンケート調査結果の分析・考察(三角小)

Q1 外国語(英語)の授業は楽しいですか？

選択肢	割合
とても楽しい	44%
楽しい	43%
あまり楽しくない	9%
楽しくない	4%

【Q1について】
およそ9割の児童が外国語(英語)の授業について肯定的に捉え、楽しんで学習に取り組むことができている。
今後もより多くの児童が、外国語(英語)の授業に楽しく取り組むことができるよう工夫、改善に心掛け、将来の英語学習へつなげていけるよう展望を持つことが大切である。

Q2 Q1で「とても楽しい」「楽しい」と答えた人は、どんなことが楽しいですか？

活動	割合
ゲーム	50%
歌やダンス	15%
友達と英語を使って話す	12%
新しい英語を覚えること	13%
絵本やお話	1%
上手に英語を話せること	9%

【Q2について】
児童が最も楽しいと感じている活動はゲーム活動になっている。ゲーム活動の中で英語を使い、実生活の中で外国語(英語)を使用する実感を擬似的にしろ経験させたい。
また、歌、ダンス、友達とのコミュニケーションを通してなどに對しても関心が高い。英語学習に対して、コミュニケーションを前提として取り組むことはとても有効である。
他の活動にも力を入れて、さらなる充実感を体感できるように授業構成を考えていきたい。

Q3 英語を使って友達と楽しむことができますか？

選択肢	割合
とてもできる	25%
できる	55%
あまりできない	16%
できない	4%

【Q3について】
8割の児童が、英語を用いてコミュニケーションを取ることに対して楽しいとらえている。
今後も、効果的な言語活動を心掛けていくとともに、児童同士が楽しく意欲的に関わり合いながら、使用場面や語句のニュアンスなど考えられるように、授業の中で仕掛けていきたい。

Q4 英語を使って外国の人と話してみたいですか？

選択肢	割合
とても思う	32%
思う	37%
あまり思わない	21%
思わない	10%

【Q4について】
英語を用いて外国の人と話してみたいと約7割の児童が感じている。この意欲を大切にし、学習意欲を高めるようにALTを活用していきたい。
その一方で3割の児童は外国人とコミュニケーションを図りたいという意欲は低い。苦手意識や英語嫌いにならないように、ALTとの活動をさらに充実させ、コミュニケーションに対する児童の意欲を高めていくことができるよう努めていきたい。

【保護者・学校関係者からの意見・要望等】

- ・ALTとのコミュニケーションを積極的に取り入れることで、早い段階で英語に触れることがでてとてもいいと思う。
- ・歌やゲーム等を通して英語活動に慣れ親しむことができて有意義な時間になったと思う。
- ・会話活動をもっと工夫してバリエーションを増やすことができれば、意欲が高まると思う。

【考察・今後の展望等】

本校の児童は全体的に外国語(英語)の授業に対する関心や意欲が高いことが分かる。
今後も、児童が楽し意欲的に学ぶ取り組みを充実させていくことを心掛けるとともに、ALTとのコミュニケーション活動を洗練させ、児童が意欲的に会話活動に取り組むことができるよう授業構成を考えていきたい。